

# 日本女性会議2008とやまメモリアルフェスティバル

ささえあって生きる…今、私たちにできること… 【参加無料】

**と き** 平成21年12月20日(日) **と ころ** サンフォルテ(富山県民共生センター)

**内 容** 開会式/9:45~10:30  
分科会/10:45~12:30

### ①「ワーク・ライフ・バランス」

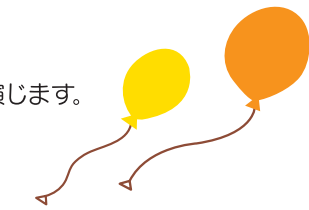
～今こそ「働き方」「生き方」を変えてみよう!～  
即興劇公演 プレイバック：参加者の発言内容をもとに即興で演じます。

### ②「子育てと介護」～富山の未来へいのちつなごう～

コーディネーター：小芝隆氏(富山短期大学幼児教育学科教授)  
パネリスト：石田卓也氏(合資会社そうしるさのあらい代表)  
惣万佳代子氏(NPO法人ディサービスこのゆびとーまれ理事長)

### ③「チャレンジ!これからの女性」～アクセルとブレーキ～

コーディネーター：永田円了氏(真国寺住職・元富山国際大学教授)  
パネリスト：森田由樹子氏(株式会社 エコロの森 代表取締役)  
石倉裕子氏(財団法人 富山県女性財団 事業課長)  
新田英子氏(富山県生活協同組合 管理部統括課長)  
●分科会には、事前のお申し込みが必要です。



記念講演/13:30~15:00

中野裕弓氏

演題/「新しい時代を創る新しい女性の役割」

中野裕弓氏(カウンセラー・NPO法人スペシャルオリンピックス専務理事)  
「世界がもし100人の村だったら」の原文を日本へ初めて紹介した人としても知られています。

**お問い合わせ** 富山市男女参画・ボランティア課  
〒930-8510 富山市新桜町7-38  
Tel 076-443-2051 Fax 076-443-2176  
Eメール danjyo-volun@city.toyama.lg.jp

富山市男女共同参画推進センター  
〒930-0805 富山市湊入船町6-7  
Tel 076-433-1760 Fax 076-433-1761  
Eメール suishin-01@city.toyama.lg.jp

**みなさまの声をお待ちしています。**  
今回の「あいのかぜ」はいかがでしたでしょうか。2009冬号の特集「オーストラリアからこんにちは」には「オーストラリア人のように仕事も家庭も大切にできれば素晴らしい」や「ワーク・ライフ・バランスを実践するためにも、企業は従業員を束縛せずに、定刻になったら気兼ねなく帰宅できる体制づくりに努力してほしい」といったご意見・ご感想をいただきました。ありがとうございました。今後とも、多数のご意見・ご感想をお寄せください。お待ちしております。

## 編集後記

人との出会いを大切にしながら少しでも多くの方々に男女共同参画社会を理解して頂けるよう編集委員として頑張りたいと思います。  
(越前 玲子)

好きな言葉は「初心忘るべからず」です。『あいのかぜ』編集に加わって、改めて、私にとっての「男女共同参画」の基本は、謙虚に学ぶことから始めたい…と思います。  
(鳥羽 隼子)

編集後記まで読んでいただいた方のご意見をおまちしています。  
(山崎 弘行)

なお、編集に際しまして多くの方々にご協力いただき、ありがとうございました。

「あいのかぜ」は、男女共同参画社会の実現に向けて、市民一人ひとりが男女共同参画に関する正しい理解と認識を深めることを目的に、公募市民3人からなる編集委員によって企画・編集された情報交流誌です。

### 【編集・発行】

富山市民生活部男女参画・ボランティア課  
〒930-8510 富山市新桜町7-38  
TEL (076) 443-2051・FAX (076) 443-2176

「あいのかぜ」へのご意見・ご感想をお待ちしております。

【宛 先】〒930-8510 富山市男女参画・ボランティア課(住所記載不要)  
【アドレス】 danjyo-volun@city.toyama.lg.jp

# あいのかぜ

2009年 秋号  
vol. 28

ai no kaze



「壇ノ山えだまめ大作戦」オープニングセレモニーより

## 愛、ハグくむー。

壇ノ山  
えだまめ大作戦

ふるさとづくりと  
男女共同参画

はじめの  
一歩

この一言、あなたは  
どう思いますか?

あれから  
10年…

男女共同参画  
社会基本法

# はじめの一歩

この一言、あなたは どう思いますか？

夫と二人でスーパーへ行くと、知り合いに会いました。

「ご一緒ですか、仲が良くてうらやましい」

と言われ、隣で、夫は微笑みながら

「帰ったら夕食作るの **手伝うよ**」と。

「ありがとう」とは言ったけど…

このとき、妻は何を感じたのでしょうか。



## ● 手伝う…

「手伝うよ」という夫。思いやりと理解のある夫ですね。でも、夫の意識の中には「家事は妻の仕事」「夫はそれを手伝うもの」という思い込みがあるのではないのでしょうか。家庭のことは家族みんなで担うものです。

おじいちゃんとおばあちゃんの会話です。

「お嫁さん、今度PTAの会長になるがやって。」

「下の子、まだ小さいがに…」

## 「女のくせに

会長なんか引き受けて。

でしゃばらんでも会長は男に

任せておけばいいがに」

あなたは、どう感じますか。



## ● 女ではダメ??

会長など「トップ」に男性が多いのはなぜでしょう？女性だから会長にはなれないのでしょうか？ふさわしい人であれば、性別にこだわらなくてもよいのではないのでしょうか。地域においても、家庭においてもお互いの能力が十分に発揮できるよう、思いやる心が大切です。

「男女共同参画社会」とは言っても、何から始めていいのかわからない…。普段の生活の中にも、男女共同参画社会を考える出来事がたくさん眠っています。

久しぶりの同窓会。

帰宅時間がちょっと遅くなり、

急いでと帰ると…夫が玄関で

「遅い！いつまで遊んでいるんだ！」

**だれのおかげで** 食わせてもらっていると思ってるんだ！」

突然の言葉に立ちすくんでしまいました。

さて、あなたは夫の態度をどう思いますか。



## ● 「ことば」も暴力です！

「だれのおかげで」という言葉の根底には、「外で稼いでくる方が偉い」「妻は夫にしたがうものだ」といった、女性の人権を無視した意識があります。夫婦は、お互いの人権を尊重しあい、対等な関係を築くことが大切です。

ある職場での会話です。

Aさん 「課長、昨日、妻が子どもを出産しました。

私も父親になりましたので、来月に

2週間、育児休業を取りたいのですが。」

B課長 「おいおい、待ちなさい。

## 「男が育児休業を取るのかい」

Aさん 「はい、父親ですので、子育てに係わりたいんです。」

B課長 「しかし…君が担当している仕事はどうでしょうか…う～ん。」

Aさん 「仕事の方も、きちんとできるように考えたいので課長、相談にのってください。よろしくお願いします。」



## ● 男性の育児休業

女性が育児休業を取ることは定着してきていますが、男性の育児休業取得の壁はまだ厚いようです。出産は女性しかできませんが、男性にも育児に積極的に係わることが求められます。社会全体で、子育てしやすい環境を築きましょう。



壇ノ山  
えだまめ  
大作戦

ふるさとづくりと男女共同参画

えだまめ種まき風景

背景

壇ノ山とは、月岡校下のほぼ中央に位置する小高い丘で、市営住宅「月見が丘団地」があった場所です。市営住宅が廃止され、平成17年より「壇ノ山ふれあい公園」としての整備が始まり、平成21年5月に完成しました。壇ノ山は、月岡校下のシンボリックな場所で、住民一同はここに集えるのを待ち望んでいました。



ウォーキング

ふるさとづくり

月岡校下の「ふるさとづくり」の目玉は「壇ノ山ふれあい公園での住民の交流」と「健康づくり」です。そこで、平成19年に富山市公募提案型協働事業「まちぐるみ健康づくり推進事業」に「壇ノ山えだまめ大作戦」というテーマで応募し採択されました。

枝豆は大人も子どもも大好きで、地産地消の作物としても、食育の上からもこの地域にとって好適の食材だろうと、「壇ノ山ふれあい公園」の完成時に向けて枝豆を通したふるさとづくりに取り組むことになりました。さらに、この「ふるさとづくり」で大人から子どもが集う中で、男女共同参画社会づくりを自然と実践できるように働きかけました。月岡の恵まれた自然環境の中、春の「健康ウォーク」の途中で種をまき、夏の暑い最中に子どもからお年寄りまでの住民が収穫を楽しみ、取れたて・茹でたての香り



ウォーキング

高い枝豆を賞味します。初めの2年間は予行演習として行い、本番の今年は「壇ノ山ふれあい公園」の開園式に合わせて種まきをしました。

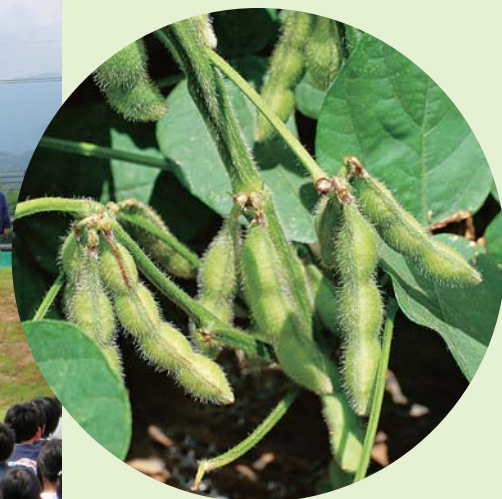
活動の広がり

種まきは「健康ウォーク」に参加した幼児からお年寄りまで、毎年100名を超す参加者が行いました。畑の準備や種まき後の管理は大人のボランティアが担当し、収穫は大人も子どもも全員で行い、茹で上げ、味付けは母親クラブや食生活改善推進員の皆さんがしました。

また、幼稚園や保育園のお友達と枝豆の収穫をした後、枝豆を食べながら保健所の歯科衛生士や保健師による「ちびっこ噛み噛み講習会」も開きました。そのほか、校下の「男性料理教室」では冷凍しておいた枝豆を使って、定番メニューとなっ



オープニング



た豆ご飯、かき揚げ、呉汁こじりなどを作ります。保健所の栄養士さんの栄養指導も行われました。

効果・反響

春の種まきから成熟まで季節の移り変わりを感  
じながら、楽しい収穫、そして茹でたての香り豊かな枝豆の味に感動しました。枝豆ってこんなにおいしいものだったのか!と。

「枝豆って、大豆の若い実なんだね、知らなかった〜」とか「枝豆にもいろんな種類があるんだね」、「大雨が降ると大豆の発芽が悪くなる」といった新しい発見がありました。

農家の方も、これまでは味噌豆(エンレイなど)の若取りしたものを枝豆として食べていたのですが、早生わせから晩生おくまでの茶豆、黒豆などの特徴を考えて栽培するようになり、7月中旬から9月までの長い間、採れたての枝豆を収穫できるようになりました。「壇ノ山ふれあい市場」に採れたての枝豆が並ぶのも楽しみです。

「壇ノ山えだまめ大作戦」として、えだまめを通した「ふるさとづくり」をする中で、大人から子どもまで、男女がともに活動し、共通の喜びを味わうことで、自然と男女共同参画の意識が生まれました。また、様々な人々との出会いの中で、新しい発見があり、楽しく勉強できた3年間でした。

# あれから 10年・・・

## 男女共同参画社会基本法

今年「男女共同参画社会基本法」が施行されてから、ちょうど10年の節目の年となります。富山市の「男女共同参画社会」の実現を目指すため、平成19年3月に策定された「富山市男女共同参画プラン2007-2016」について、改めて考えてみましょう!

### 富山市がめざす「男女共同参画社会」とは?

男女が互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いながら、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会です。

#### 取り組みのテーマ 男女の平等意識を啓発する

#### 男女平等を推進する教育・学習の充実 小学生向け啓発リーフレット「自分らしく生きる」

お父さん、お母さん、ご覧になったことがありますか?小学生向けに男女平等意識を育む啓発リーフレット「自分らしく生きる」を、学年ごとにテーマ・内容を変えて、年1回発行しています。

4年生用 「男の子だから」「女の子だから」



表紙



中面

お子さんに「男の子だから」「女の子だから」って言っていませんか?日常生活の中で、性別による固定観念、何気ない性差別は存在します。男女が助け合って過ごすことの大切さに気づくことをねらいとしています。

### では、どのようにして「男女共同参画社会」をめざすの?

「富山市男女共同参画プラン2007-2016」では3つの推進目標を定め、それに基づき各施策を進めています。

#### 目標 1

意識を変える、  
権利を守る

#### 目標 2

能力を活かす、  
可能性を育てる

#### 目標 3

家庭で支える、  
地域で取り組む

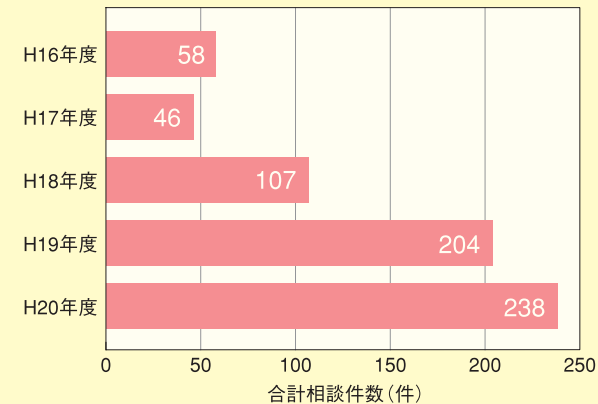
### 具体的な取り組みは? 3つの目標を今回号から3回にわけて、紹介します。

では、今回は【目標 1 意識を変える、権利を守る】の施策を紹介します。

#### 取り組みのテーマ 人権を尊重する

#### 暴力被害者への支援

図1 DV相談件数(富山市行政機関窓口への相談)



近年、DV(配偶者等からの暴力)が大きな社会問題となっています。富山市においても、近年、各窓口でのDV相談件数が増加しています。(図1) 11月12日～11月25日の「女性に対する暴力をなくす運動」にあわせて、富山市では、広報とやまで相談窓口を紹介するなど、DV防止の啓発に努めています。

#### 相談窓口一覧

国の機関	富山地方裁判所人権擁護課(女性の人権ホットライン)	毎週(月)～(金)8:30～17:15(祝・休)を除く	076-441-0658 0570-070-810 (全国共通ナビダイヤル)
県の機関	富山県女性相談センター	来所:毎週(月)～(金)8:30～17:30(祝・休)を除く 電話:毎日 8:30～22:00	076-465-6722
	富山県配偶者暴力相談支援センター		
	富山県民生センター(サンフォルテ相談室)	毎週(火)～(土)9:00～16:00(祝・休)を除く	076-432-6611
	富山県警察本部(女性被害110番)	毎週(月)～(金)8:30～17:30(祝・休)を除く	0120-72-8730
市の機関	富山県警察本部(ストーカー相談電話)	毎日 24時間	0120-13-1104
	子ども福祉課(女性悩みごと相談)	毎週(月)～(金)9:15～16:00(祝・休)を除く	076-443-2055
	市男女共同参画推進センター	毎週(火)～(金)10:00～17:30(祝・休)を除く	076-433-2210
その他(民間)	市民生活相談課(なやみごと人権相談)	毎月第2、第4(金)13:00～16:00	076-443-2045
	グループ女網(女網ホットライン)	毎週月曜日 10:00～15:00 年末年始を除く	076-491-1081

配偶者からの暴力被害者支援情報は、内閣府男女共同参画局ホームページからご覧いただけます。(http://www.gender.go.jp)

#### 緊急時は 110番通報!

#### 「DV相談ナビ」が 開設されました

DVに悩んでいる方へ、お近くの相談窓口をお答えする「DV相談ナビ」が開設されました。上記以外の相談窓口も紹介しています。

ナビダイヤル **0570-0-55210**  
(ここに電話)

※自動音声ガイダンスに従い、郵便番号(上3桁)または地域区分から検索してください。  
※PHS、一部のIP電話からはつながりません。公衆電話などからかけてください。  
※通話料がかかります。

これらのほかにも、当プランに基づき、男女共同参画社会の実現に向けて、各種施策を担当課で実施しています。詳しい内容は、市男女参画・ボランティア課までお問い合わせください。